

うのはな館 夏の企画展

戦争と平和



太平洋戦争から80年

人々は戦争をどう生き、
終戦を迎えて何を思ったのか—

令和7年 6月28日(土)–8月31日(日)

東浦町郷土資料館（うのはな館）

午前9時～午後5時 / 月曜休館

愛知県知多郡東浦町大字石浜字桜見台18-4 TEL.0562-82-1188

入館無料

うのはな館 夏の企画展

戦争と平和

太平洋戦争が終わって80年が経過し戦争を知る人々が少なくなる中、その悲惨さと、平和の大切さを若い世代に伝えることがより難しくなってきています。大きな空襲はなかった東浦町でも日中戦争以降約1400人の兵士が出征し、394人の命が失われました。また、外地で終戦を迎えた人々は略奪に合いながらやっとの思いで日本に帰ってきました。人々が戦争をどう生き、終戦を迎えて何を思ったのか。この企画展では、それを知る手掛かりとなる資料を展示します。

自身に関わる現実として、戦争と向き合い、平和とは何かを考えるきっかけにしていただければと思います。



防毒面
美浜町教育委員会所蔵

戦局の推移図



8月 毎週日曜日

遺族へのインタビュー
DVDを上映します。

資料館講座室
午前9時～午後4時

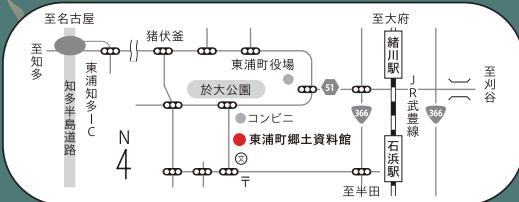


銃弾

東浦町郷土資料館（うのはな館）

午前9時～午後5時 / 月曜休館

愛知県知多郡東浦町大字石浜字桜見台18-4 TEL.0562-82-1188



このちらしは2,500枚作成し、1枚あたりの印刷単価は11円です。